

# システムコントローラーDG-CU950 セットアップツール 取扱説明書

# 

本書は、DG-ASM100/L2、DG-ASM100/L3、DG-ASM100/L4の取扱説明書です。 本書では、品番の一部を省略している場合があります。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。この取扱説明書は大切に保管してください。

### 商品概要

システムコントローラーDG-CU950 セットアップツール(以下、本ツール)は、システムコントローラー(DG-CU950)(以下、コントローラー)を使ってDG-ASM100シリーズ PCソフトウェアパッケージを操作する場合 に、コントローラーのネットワーク接続に関する設定を行うための設定ツールです。 本ツールはコントローラーとRS232C経由で通信を行い、コントローラーの各種設定を行います。

# インストールのしかた

本ツールをPCにインストールします。

- ① 付属のCD-ROMをPCのCD-ROMドライブにセットします。
- ② 「Tool」フォルダ内の [CU950EtherToolInst.exe] をダブルクリックします。 →インストール開始の確認画面が表示されます。
- ③ [次へ(N)] ボタンをクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

#### @¥E@

- ●本ツールを使用するためには、WindowsInstaller3.1をインストールする必要があります。
- 本ツールを標準設定のままインストールすると、「C:¥Program Files¥Panasonic¥DG-CU950 セット アップツール」フォルダが作成され、必要なファイルがコピーされます。

# アンインストールのしかた

- ① [コントロールパネル(C)] [プログラムの追加と削除] を選択します。 →プログラムの追加と削除画面が表示されます。
- ② 現在インストールされているプログラムから「DG-CU950 セットアップツール」を選択し、[削除] ボタンを クリックします。アンインストールプログラムが起動します。以降、画面の指示に従ってアンインストールして ください。

**☞メモ***☞* 

すでに本ツールがインストールされているPCに重複して本ツールをインストールすることはできません。必ず、アンインストールしてから、再インストールしてください。

### 起動のしかた

- ① コントローラーと設定用PCをRS232Cクロスケーブルで接続します。
- ② スタートメニューから [すべてのプログラム(P)] [Panasonic] [DG-ASM100シリーズ] [DG-CU950 セットアップツール] を選択するか、デスクトップ上の [DG-CU950 セットアップツール] アイコンをダブルクリックします。

→本ツールが起動し、シリアルポート画面が表示されます。

🏥 シリアルボート	
	バージョン表示
	ヘルプ
通信条件:38400	
データビット:8bit パリティチェック:None ストップビット	: 1 bit
ОК	終了

- @¥E@
- シリアルポート画面の [バージョン表示] ボタンをクリックすると、セットアップツールについて画面が表示 されます。[OK] ボタンをクリックすると、シリアルポート画面に戻ります。
- [ヘルプ] ボタンをクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックすると、シリアル ポート画面に戻ります。
- ③ PCの通信ポートを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
   →IPアドレス設定画面が表示されます。

🎒 IPアドレス設定		🛛
「IP (DG-CU950) 192 168 0 210 設定 読出	ーサブネットマスクーーーー 255 255 255 0	設定
ゲートウェイー	-IP (DG-ASM100シリー 192 168 0 200	ズ) 設定 読出
「キーボード ID- <mark>01 」</mark> 設定 読出	コントローラ 再起動	閉じる

④ コントローラーのテンキー[7] と [モニター(ESC)] ボタンを押しながら、コントローラーの電源を投入します。

→コントローラーのディスプレイにパスワード入力画面が表示されます。

⑤ コントローラーのテンキーを使ってパスワードを「650」(管理者パスワードのお買い上げ時の設定)と入力し、[カメラ(セット)]ボタンを押します。
 →コントローラーのブザーが3回鳴動し、DG-CU950のディスプレイに「GXCU-THBU-MODE」と表示され

→コントローラーのブザーが3回鳴動し、DG-CU950のディスプレイに「GXCU-THRU-MODE」と表示され、 IPアドレス設定画面のすべてのボタンが有効になります。

@¥€∅

- [閉じる] ボタンをクリックすると、シリアルポート画面に戻ります。
- ●ケーブルが抜けるなどで通信エラーが発生した場合、通信エラー画面が表示されます。
- ●管理者パスワードについて詳しくはコントローラーの取扱説明書をお読みください。

## 設定のしかた

① IPアドレス設定画面で、各種設定および確認を行います。



#### IP (DG-CU950)

システムコントローラーのIPアドレスを設定します。0~255の数値を入力してください。 お買い上げ時の設定:192.168.0.210

#### ■ サブネットマスク

システムコントローラーのサブネットマスクを設定します。0~255の数値を入力してください。 お買い上げ時の設定:255.255.255.0

#### ■ ゲートウェイ

システムコントローラーのデフォルトゲートウェイを設定します。0~255の数値を入力してください。 お買い上げ時の設定:192.168.0.1

#### ■ IP (DG-ASM100シリーズ)

DG-ASM100シリーズ PCソフトウェアパッケージがインストールされているPCのIPアドレスを設定します。 0~255の数値を入力してください。 お買い上げ時の設定:192.168.0.200

#### ■ キーボードID

変更の必要はありません。 お買い上げ時の設定:01

#### ■ [読出] ボタン

システムコントローラーの設定内容を表示します。

#### ■ [設定] ボタン

設定が完了したら、各項目の〔設定〕ボタンをクリックし、設定内容を確定します。

#### @¥tø

●最初に開いたIPアドレス設定画面では、お買い上げ時の設定内容(初期値)が表示されます。現在のDG-CU950で設定されている内容を表示するには〔読出〕ボタンをクリックします。

- ② 設定が終了したら、[コントローラー再起動] ボタンをクリックして、コントローラーを再起動します。
   →コントローラーのディスプレイがクリアされ、「Connecting to Main CPU...」と表示されます。
- ③ [閉じる] ボタンをクリックします。
   →IPアドレス設定画面が閉じ、シリアルポート画面に戻ります。
- ④ [終了] ボタンをクリックします。

#### ダメモダ

コントローラーの再起動後、コントローラーのディスプレイに「Connecting to Main CPU...」以外が表示される場合、コントローラー後面のモード設定スイッチとコントローラー番号設定スイッチが以下の図のようになっているか、確認してください。
 設定が異なっている場合は、いったん電源を切って各スイッチを図のように設定し、電源を再度入れ直して「Connecting to Main CPU...」と表示されることを確認してください。





CONTROLLER No.

●設定が完了したら、コントローラーと設定用PCからRS232Cクロスケーブルを抜いてください。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。					
パナソニック システムお客様ご相談センター					
29 - ダイヤル $  $					
ホームページからのお問い合わせは https://sec.panasonic.biz/solution/info/					
ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて					
パナソニック株式会社および関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、 その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくときのために、 ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等 を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連 絡ください。					

便利メモ	お買い上げ日		年	月	□□	番	DG-ASM100シリーズ
おぼえのため 記入されると 便利です	販売店名	電話(	)	_			

## パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号